

一般財団法人岡山県国際交流協会 平成 29 年度事業計画

(下線は新規事業)

1. 国際交流に関する事業

(1) 海外移住者関係団体活動支援事業 (180 千円)

海外移住者の交流、若しくは移住者等と県民及び県内に在住する移住者等の家族との交流に貢献している関係団体に対し、活動を支援する。

(2) 岡山フェアウェルパーティー (372 千円)

岡山県下で学ぶ留学生、研修生、技術研修員等の卒業・修了にあたり、岡山での思い出づくりと県民との交流を目的に送別会を開催する。

[開催] 平成 30 年 2 月 24 日(土) 18 時～20 時〔予定〕

[対象] 卒業・修了者及びそれ以外の外国人・日本人：各 60 名

[参加費] 外国人・協会会員：無料／一般：2,000 円

(3) 岡山を知ろう交流バスツアー (672 千円)

岡山在住の留学生、外国人等に県内各地の旧跡や観光地を案内し、岡山への理解を深めてもらうとともに、県民と交流を図るバスツアーを実施する。

[開催] 平成 29 年 10 月中旬

[対象] 外国人：38 名／日本人：24 名(協会ボランティア含む)

[参加費] 外国人大人 1,000 円、協会会員大人 1,000 円、一般 3,000 円、協会ボランティア大人 1,000 円、子ども 800 円

(4) 海外技術研修員等ネットワークづくり (50 千円)

帰国後の研修員等と連絡を保ち、機関紙やインターネット等を通じて情報の提供と収集を図り、当協会をキーとした情報と交流のネットワークづくりを目指す。

(5) 留学生と県民との交流会 (377 千円)

県内在住の留学生による自国紹介を通じて、県民と留学生が交流を深める。

[開催] 2 回(6 月、12 月に予定)

[参加費] 第 1 回 … 外国人・協会会員：無料／一般：500 円

第 2 回 … 外国人・協会会員：無料／一般：2,000 円

(6) 留学生等による国際理解学習支援プログラム (610 千円)

公益社団法人日本青年会議所中国地区岡山ブロック協議会(JCI)と協働して、小学校側が企画したプログラムに適した留学生等を講師として派遣し、自国紹介、自国の歌、ゲーム等を児童に紹介し交流する。

[開催] 平成 29 年 7 月～平成 30 年 1 月 (10 回)

(7) **国際スポーツ交流事業** (167 千円)

2020年東京オリンピックに向けて、県民と県内在住の外国人と日本人がスポーツを通じて交流を深める。

[開催] 平成 29 年 11 月 25 日 (土) 13:00~16:00 (予定)

[対象] 在住外国人、協会会員 (高校生以上)

[参加費] 外国人・協会会員 無料

2. **国際協力・貢献に関する事業**

(1) **国際貢献ローカル・トゥ・ローカル技術移転事業** (8,648 千円)

開発途上国等の有能な青年を技術研修員として受け入れ、必要な技術の習得、県民との交流を通じて、研修員の出身国の発展に寄与する人材を育成するとともに、岡山県との友好親善を図る。県委託事業。

[受入人数] ① 友好交流・移住者枠：4 名程度 (ブラジル、ペルー、中国、インド)

② NGO プロポーザル枠：2 名程度

[受入期間] 平成 29 年 5 月~12 月 [予定]

(2) **NGO 団体の運営助成事業** (100 千円)

特定非営利活動法人岡山県国際団体協議会 (COINN) に参加している NGO 団体の活動を支援するため、COINN に助成金を交付する。

(3) **国際貢献 NGO フェア** (79 千円)

岡山県内の国際貢献活動を行う NGO の活動内容をリレー方式で紹介するパネル展示や NGO の企画によるセミナー等を開催する。

[開催] 平成 30 年 1 月~3 月

[共催] 特定非営利活動法人岡山県国際団体協議会 (COINN)

(4) **国際貢献・協力セミナー** (300 千円)

主として海外で活動している NGO 団体の活動報告会及び県民との交流会を開催する。

[開催] 1 回 (10 月(予定))

[対象] NGO 団体及び県民

(5) **NGO の活性化支援事業** (535 千円)

県内の NGO 等の行う国際交流・理解・協力活動等に係わる経費の一部を助成する。助成額は 5 万円を上限とし、応募期間中に申請した団体の活動内容を審査の上、助成金の予算内で助成する。

(6) フェアトレード推進事業 「おかやまフェアトレードデー！」他 (585 千円)

「おかやまフェアトレードデー！」イベントのカフェマップや展示、当日のセミナー等を通じて、誰でもできる身近な国際協力として、フェアトレードへの理解と参加を呼びかける。

また、「ウェストカーニバル 2017」への出展や市民団体との連携等により、年間を通じて、地域におけるフェアトレードの推進と浸透を図る。

[開 催] 平成 29 年 5 月 20 日(土) (おかやまフェアトレードデー！)

[共 催] JICA 中国 (おかやまフェアトレードデー！)

3. 国際理解に関する事業

(1) 英語で話そう -英語で話そうカフェ- (202 千円)

参加者が、外国人講師の指導のもと、英語で話し合い、コミュニケーション能力を向上させるとともに、相互交流を通じて国際交流を深める。

[開 催] 1 回 (9 月予定)

[参加費] 会員・外国人・高校生以下：無料 一般：2,000 円

[内 容] 軽食をとりながら和やかな雰囲気外国人講師と参加者、また参加者同士の間で英語での会話を促す。

(2) 地球市民講座 (630 千円)

注目すべき国・地域や、地球規模の課題などを取り上げ、有識者等による講演を行い、世界の現状を学び、理解を深める。

[開 催] 3 回 (8 月、12 月、2 月を予定)

(3) 外国語講座 (中国語・インドネシア語)

① 中国語 (34 千円)

中国出身留学生を講師とする語学講座。中国語学習希望者に学習の機会を提供する。

[講 座] 5 講座(入門、初級、中級A、中級B、中級C)
各週 1 回開催

[共 催] 岡山県華僑華人総会

② インドネシア語 (94 千円)

インドネシア出身留学生を講師とする語学講座。インドネシア語学習希望者に学習の機会を提供する。

[講 座] 2 講座(初級、中級)、各週 1 回開催

[共 催] 岡山インドネシア友好協会

(4) 国際理解学習プラン講師派遣事業 (370 千円)

学校からの依頼を受け、専門的知識と国際経験を有する県内の NGO スタッフを講師として派遣する。

[派遣期間] 平成 29 年 9 月～平成 30 年 2 月

[対 象] 県内の小学校、中学校、高等学校 (最大 15 校)

(5) 図書資料室の運営 (3,725 千円)

図書資料及び国内外の新聞・雑誌・視聴覚資料を収集し、閲覧及び視聴を通じて日本文化、海外事情、語学学習、国際理解等の情報を提供する。特に、国際協力・貢献や NGO 等の分野に重点を置き、真の国際交流の一助となる情報を提供する。

(6) 英語による絵本の読み聞かせ会 (330 千円)

子どもに英語と接する機会を提供し、英語への理解、多文化への理解を深めてもらうことを目的に、3 歳以上の子どもと親に、英語が話せる留学生による英語の絵本の読み聞かせを実施する。

[開 催] 5 回(6 月、7 月 (研修会)、9 月、11 月 (特別編)、2 月)

[場 所] 岡山国際交流センター 図書資料室、レセプションホールなど

[対 象] 県内在住の外国人及び日本人の子ども (3 歳～小学 6 年生) とその保護者等

[参 加 費] 絵本の読み聞かせ会：無料

※特別編は会員・外国人・小学生以下無料、一般は 2,000 円

(7) 韓国語講座 (348 千円)

県民に韓国語の学習機会を提供し、学習者の韓国語の習得を促進するとともに、韓国の生活・文化全般への理解を深める韓国語講座を行う。

[開 催]

入門：平成 29 年 5 月 13 日～平成 30 年 3 月 10 日 [第 2・4 土曜日 全 20 回]

初級：平成 29 年 5 月 12 日～平成 30 年 3 月 9 日 [第 2・4 金曜日 全 20 回]

会話：平成 29 年 5 月 19 日～平成 30 年 3 月 2 日 [第 1・3 金曜日 全 20 回]、

前半と後半の授業の間、講師による文化講座 (1 回・受講生全員対象) を実施する。

[対 象] 入門：韓国語を初めて学習する方 (を優先する)

初級：文字を覚えている方、入門の段階を終えた方

会話：簡単な文法を覚えて自分の気分と感情などが話せる方

[定 員] 各 25 名

[受 講 料] 協会会員 … 8,000 円 / 一般 … 10,000 円

(8) 岡山の COOL 発見! (760 千円)

多文化共生の岡山づくりと在住外国人とのネットワーク構築を目的とし、外国人から見た岡山の COOL (魅力) をテーマに、在住外国人と日本人が議論を通じて、

新たな岡山の魅力を発掘する県民参加型のイベントを開催する。

[開催] 年2回開催予定(7月、11月に予定)

[参加費] 無料

[主催] (一助)岡山県国際交流協会、(一社)大学女性協会岡山支部

4. 外国人に対する情報提供等に関する事業

(1) 情報相談コーナーの運営 (1,860千円)

[内容] ◦ 情報提供、一般生活相談
◦ コピー、ファックスサービス
◦ インターネットサービス 等

(2) 多言語相談事業 (1,193千円)

県内在住の外国人を対象に生活情報の提供及び生活相談を中国語・ポルトガル語・タガログ語・韓国語・ベトナム語の5言語で対応する。

[開催] ◦ 中国語・ポルトガル語 [月4回]
毎月第1・第3土曜日、第2・第4水曜日 13時～17時
◦ タガログ語 [月3回]
毎月第3木曜日 10時～14時
毎月第1土曜日、第4水曜日 13時～17時 [トリオフンによる対応]
◦ 韓国語 [月2回]
毎月第4水曜日 13時～17時
毎月第2水曜日 13時～17時 [トリオフンによる対応]
◦ ベトナム語 [月2回]
毎月第1・第3土曜日 13時～17時

[研修会] スキルアップ研修会 [1回]

(3) 外国人のための無料法律相談 (351千円)

県内在住の外国人を対象に、岡山弁護士会所属の弁護士による無料法律相談を開催し、様々な法律に関わる相談に対応する。

[開催] 平成29年5月～平成30年3月 毎月第3土曜日 10時～13時

(4) 行政書士による出入国手続き等相談事業 (33千円)

行政書士のNGOと共催で、外国人の在留資格や出入国に関する手続き等についての個別相談を実施する。

[開催] 第1・第3土曜日 10時～12時

(5) 多文化共生マップ (193 千円)

インターネットで提供されている地図情報サービスを利用して、多文化共生に必要な施設や団体等の多言語情報を地図上に掲載し、協会ホームページから一般の利用に供与する。

(6) 一日領事館 (186 千円)

在住外国人の支援を目的として、駐日外国公館との共催によりパスポートの発行等の領事業務を提供。在名古屋ブラジル総領事館や在大阪・神戸フィリピン総領事館からの開催申込みがあれば「一日ブラジル（フィリピン）総領事館 in 岡山」を開催する。

[開 催] 未定
[対 象] 県内及び近県に居住するブラジル（フィリピン）人
[共 催] 在名古屋ブラジル総領事館（在大阪・神戸フィリピン総領事館）

(7) 多言語による情報提供事業 (460 千円)

在住外国人が岡山でより快適な生活を過ごせるよう、日常生活に必要な生活情報や防災知識を多言語化した「外国人のための岡山生活情報ハンドブック」の内容を更新・追加し、ホームページに掲載する。H 21 年度に発行したスペイン語・インドネシア語版も最新の情報に変更する。

[掲載言語] 英語、中国語、韓国語、ポルトガル語、ベトナム語、スペイン語、インドネシア語（日本語併記）

(8) 岡山の魅力発信事業 (731 千円)

県内在住外国人等が取材した「観光」「グルメ」「イベント」「温泉」などのおかやまのイチ押し情報を Web サイト「Welcome to OKAYAMA 晴れの国おかやまへようこそ」に掲載し、地域資源の魅力を海外へ情報発信し、地域活性化を図る。

[内 容] 4 言語×3～4 記事程度／月（年間 130～200 記事程度）
[掲載言語] 英語、中国語（簡体字・繁体字）、韓国語

5. 多文化共生社会実現に関する事業

(1) 日本語講座 (1,208 千円)

岡山在住外国人に日本語学習の機会を提供し、学習者が岡山の生活に適應することを助ける。また、日本語講座を通して岡山及び日本に対する理解を深めてもらう。

[定 員] 各 25 名
[レ ベ ル] 入門～中級
[受 講 料] 無料（但し、ジャパニーズクラス会員に入会が必要 会費：2,000 円）

- (2) **多文化共生コミュニケーションサポーター登録制度** (20 千円)
医療機関・行政窓口・学校等における外国人と日本人関係者のコミュニケーションをサポートするため、通訳ボランティアの募集、登録を行う。
- (3) **多文化共生コミュニケーションサポーター研修事業** (465 千円)
多文化共生コミュニケーションサポーター登録者、新規登録者を対象に、活動に必要な基礎知識、心得、用語等を学ぶ研修等を行う。
- (4) **多文化共生コミュニケーションサポーター派遣事業** (462 千円)
外国人又は医療機関・行政窓口・学校等からの要請を受け、登録者を通訳ボランティアとして派遣し、コミュニケーションのサポートを行う。
- (5) **日本語ボランティアスキルアップ事業** (139 千円)
当協会主催の日本語ボランティア養成講座修了者や県内の日本語ボランティア活動者を対象に研修会を実施する。
[開 催] 1 回 (11 月予定)
- (6) **日本語教室開設・活動支援事業** (140 千円)
当協会主催の日本語ボランティア養成講座修了者や日本語ボランティア活動に意欲があるものが、グループ又は個人で新しく日本語教室を開設する場合、及び既存の日本語教室の質的向上や拡充に資する事業を支援する。
[対 象] 新規に日本語ボランティア教室を開設するグループ又は個人
既存の日本語教室の拡充やレベルアップ等を図る団体又は個人
- (7) **子ども日本語学習サポーター派遣事業** (940 千円)
学校等からの依頼を受け、「子ども日本語学習サポーター」を派遣し、外国人児童・生徒の日本語学習を支援する。
[対 象] 派遣を希望する小・中学校等 15~20 校
- (8) **子ども日本語学習サポーター研修事業** (218 千円)
日本語学習支援が必要な外国人児童生徒等の在籍する学校等へ日本語学習支援者として派遣等するボランティアを養成するための研修会を行う。
[開 催] 平成 29 年 7 月開催予定
[対 象] 日本語ボランティア経験者及び教職経験者
当協会の子ども日本語学習サポーター登録者、
外国人児童・生徒の日本語指導にあたっている日本語ボランティア等
- (9) **地域共生サポーター養成・研修事業** (400 千円)
県内在住の外国人のコミュニケーションや生活面の支援を行うボランティアを育成し、「地域共生サポーター」として岡山県に登録する養成講座を行う。また、

登録したボランティアを対象に研修会を実施する。

[養成講座] 平成 29 年 7 月

[研 修 会] 平成 29 年 8 月

(10) **岡山県地域国際化推進団体連絡協議会** (210 千円)

協議会の構成団体職員を対象に、研修会及び意見交換会を実施する。

[開 催] 総会：平成 29 年 6 月中旬 研修会：平成 30 年 1 月～2 月

(11) **日本語学習支援等事業** (168 千円)

日本語学習リソースコーナーについて、図書資料の購入や図書資料の貸し出し業務を行う。

[内 容] 日本語学習リソースコーナーの運営

(12) **日本文化紹介事業** (534 千円)

在住外国人に日本文化を紹介し、体験してもらう。また、交流会も実施し、日本人との交流も深めてもらう。

[開 催] 2 回 (平成 29 年 7 月、平成 29 年 10 月または平成 30 年 1 月)

[内 容] 浴衣の着付け、茶道、書道、交流会

[対 象] 第 1 回：外国人

第 2 回：外国人及び一般県民

[参 加 費] 外国人・会員 無料、一般 2,000 円

(13) **やさしい日本語普及事業** (500 千円)

災害時等に外国人に情報提供が正しく適切に伝わるよう、どこの国の人にも理解できる「やさしい日本語」について研修を行う。

[開 催] 平成 30 年 2 月開催予定

[対 象] 協会ボランティア、日本語ボランティア

学校教諭、多文化共生サポーター、地域共生サポーター等

6. NGO・NPO・ボランティアの育成・支援に関する事業

(1) **ボランティア登録制度の運営** (340 千円)

県民が多様な分野のボランティア活動を通して、県内に滞在・在住する外国人の生活支援をするとともに、外国人と県民が相互の豊かな文化・言語・生活習慣等について理解を深めることにより、国際感覚豊かな人づくりの推進・多文化共生社会の実現を図る。

[内 容] 協会事業でボランティアの活動が見込まれる相談事業等での通訳・翻訳、ホームステイ・ホームビジット受入、日本文化紹介、外国紹介、イベントサポーター等。

(2) 災害時多言語支援センター設置事業 (607 千円)

災害時における外国人被災者の支援活動の拠点として、被災者に多言語による情報を迅速かつ円滑に提供するために、県及び関係機関との連携により災害時多言語支援センターを設置する。そのために必要なマニュアル整備等を行う。

[開 催] 職員対象の設置運営訓練 日時未定

[共 催 等] 県、県内自治体、国際交流協会等

(3) 災害救援専門ボランティア(通訳・翻訳)研修事業 (678 千円)

災害時における外国人被災者のニーズに的確に対応する体制づくりを目的として、災害時の多言語支援ボランティア登録者の増員とスキルアップを図る。県内自治体との共催により、県内各地域の住民の災害時対応への理解を促進する。

[開 催] 未定(研修会は、平成 30 年 1 月～2 月ごろ 2 回程度を想定)

[共 催 等] 県、県内自治体、国際交流協会等

7. 岡山国際交流センターの管理運営

(1) 岡山国際交流センター貸会議室利用促進事業 (403 千円)

岡山国際交流センター貸会議室の利用促進のため、県内外の企業、各種学校、団体等に PR 活動を行い、貸会議室の利用率の向上を図る。

[内 容] ・貸会議室 PR 用パンフレットの修正及び再版
・新規利用者の開拓(パンフレット郵送等)

(2) 岡山国際交流センターホームページの運用 (2,166 千円)

トップページを利用して当協会とセンターの事業を紹介するとともに、岡山国際交流センター貸会議室の施設情報や利用方法等を提供する。

8. 広報・出版事業

(1) 会報誌 おかやま国際交流の発行 (836 千円)

協会の活動や岡山県内の国際交流の様子などを、主に会員に紹介する。

[発行回数] 年 4 回

[発行部数] 1,100 部

(2) 協会ホームページの運用 (1,726 千円)

協会事業についての情報をホームページ上で県民に広報するとともに、外国人が岡山で生活する上で役立つ情報等を提供する。

廃止事業

- (1) 国際理解ワークショップ
- (2) 話してみよう韓国語
- (3) 中国・四国地区地域国際化協会連絡協議会

他事業に統合

- (1) 在住外国人派遣相談事業